

# 単独営業減益幅が縮小

## トラスコ中山1～6月 主力工具伸びる

工具専門商社、トラスコ中山の2018年1～6月期は単独営業利益が前年同期比6%減の70億

円弱だったようだ。物流売が想定より伸び、従来各社による値上げなどが響いて減益だが、主力の工具や冷房機器などの販売高は企業の投資増

を予想（15%減の62億円）を上回った。

や建設需要拡大を背景に約1050億円と1割増え、従来予想を20億円近く上回ったもよう。特にインターネット通販の売上高は、運営サイトでの新商品登録数の増加などが寄与し売上高が150億円弱と3割弱伸びた。

工具専門店ルートも830億円強と約7%増え、両ルートの売上高はともに従来計画を上回った。

18年12月期の業績見通しは、足元の好調を受け従来予想（営業利益で7%減の133億円）を上増えたのに加え、今年4月に新設した物流倉庫の稼働に必要な備品の購入費用なども膨らんだため。